

令和6年度(2024年度)第1回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和6年(2024年)4月22日(月) 午後2時30分～午後3時00分

場 所：本部棟2階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

学長	堤 裕昭	
副学長	鈴木 元	
事務局長	梅川 日出樹	
文学部長	村尾 治彦	
環境共生学部長	白土 英樹	
総合管理学部長	宮園 博光	
共通教育センター長	山田 俊	
地域・研究連携センター長	石橋 康弘	(リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎	(リモート参加)
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート	(リモート参加)

株式会社エフエム熊本代表取締役社長 荒木 正博

○監事

公認会計士・税理士	吉川 榮一	
弁護士	本田 悟士	(リモート参加)

○事務局

加藤事務局次長、柳田総務課長、犬塚地域・研究連携センター事務長、堀口教務入試課長、山村教務入試課入試班長、藤本教務入試課教務班参事、森木教務入試課教務班主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和7年度入学者選抜の実施方針について

事務局教務入試課から、資料1に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・学部入学者選抜は、昨年度同様、一般選抜、自己推薦型選抜、特別選抜の3つの方法で実施する。一般選抜における大学入学共通テストの利用教科・科目等については、令和4年(2022年)4月高校入学者からスタートした新たな学習指導要領に基づく新課程に対応し、新たに「情報I」が追加された。
- ・入学者選抜の日程、実施方法については、ほぼ昨年度と同時期、同様の方法を考えている。
- ・大学院入学者選抜については、選抜区分、日程等、昨年度と大きな変更はない。
- ・入試広報についても昨年同様に取り組み、オープンキャンパスも、昨年度同様に来場型で実施することとしている。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

② 授業料未納に伴う学生の除籍について

事務局総務課から、資料 2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・当該学生は、退学を希望していたが授業料に未納があったため、退学手続きはできないと再三伝えていたが、本日現在納付もない。学部教授会、運営調整会議等を経て除籍処分が適当と考えている。審議をお願いしたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

① 令和 6 年度一般選抜における追加合格者決定について

事務局教務入試課から、資料 3 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・令和 6 年度(2024 年度)入学者について募集定員に対し欠員が生じたため、3 月 28 日午前 8 時から、教務入試課から電話連絡し、追加合格者決定の手続きを行い、入学定員を確保した。

② 令和 6 年度入学者の状況について

事務局教務入試課から、資料 4 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・今年度の学部入学者数は、定員 480 名に対し、入学者は 527 名。県内出身者は 81.2%。各選抜の志願者数の合計は、1,882 名と昨年度より増加した。
- ・大学院は、定員 49 名に対し春季入学者は 27 名。

③ 令和 6 年度非常勤講師の採用（追加分）について

事務局教務入試課から、資料 5 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・総合管理学部開講科目のうち、昨年度以前の旧カリキュラムの授業科目を開講する必要が生じたことから、1 名追加で採用手続きを行った。

④ 第 38 回（令和 6 年）管理栄養士国家試験の結果について

環境共生学部長から資料 6 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・本学の新卒者合格率は 100%。九州内では、本学ともう 1 大学だけが新卒者 100%だった。

⑤ 公立大学法人熊本県立大学定款の変更について

事務局加藤次長から資料 7 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・令和 5 年の地方独立行政法人法改正に伴い、年度計画の県への届出が廃止された。このことを踏まえて、定款の変更について資料のとおり県から通知があった。

⑥ 令和 5 年度研究活動上の不正防止対策の実施状況について

地域・研究連携センターから資料 8 に基づき、以下のとおり報告があった。

- ・熊本県立大学における研究活動の不正防止計画に基づき作成した「令和5年度(2023年度)研究活動上の不正防止対策」を資料に示したとおり実施した。
- ・なお、令和5年度(2023年度)は、研究活動上の不正案件は無かった。

次回日程

令和6年度(2024年度)第2回 5月20日(月)午後2時30分～ 本部棟大会議室

5 閉会